

●指定管理者業務評価シート(2年目評価)

施設名	観光交流施設きらめきファクトリー	施設所管課	商工観光課
指定管理者名	富田林産業文化芸術連携体		
指定期間(年度)	平成30年度 ~ 令和4年度	評価対象年度	令和元年度

①評価の実施方法

・以下の評価項目ごとに、指定管理者より提出される実績報告等を基に担当課が評価を行う。

②評価基準

・a~dの4段階(aが最良)の評価を行い、仕様書や提案(業務計画)の内容を満たす問題のない内容を「b」(基準点)とする。

③評価項目

	自己	担当課
基本方針等	1 管理運営の基本方針に沿った運営がなされている。	b a
	2 地域の人材、企業の活用等、地域活性化に寄与している。	b b
	3 地域との交流が図られている。	b b
行動規範	4 コンプライアンスの体制が十分である。	b b
	5 施設利用における利用者の平等な利用が確保されている。	b a
	6 個人情報保護について、十分な対策が取られている。	b b
利用促進・利用者満足度の向上	7 利用実績(利用者数・利用率等)が要求水準に達している。	d c
	8 利用促進策・利用者満足度向上策が、実施計画通り実行されている。	b b
	9 苦情への対応が適切である。	b b
	10 利用者意見の把握が、積極的に行われている。	b b
	11 収集した利用者意見を事業に生かすしくみとなっている	b c
自主事業	12 自主事業の規模が適正である。	b a
	13 自主事業の実施状況が適切である。	d b
収支計画	14 利用料金収入が、年度収支計画の予算額を達成している。	d c
	15 本社経費を除く支出が、年度収支計画の予算額に比して妥当である。	d b
	16 年度収支計画と比較して本社経費が妥当である。	a a
人員配置計画	17 人員配置(人数、有資格者)について、提案時に示された水準が守られている。	a a
人材育成の考え方及び研修計画	18 人材育成方針及び研修計画に沿った研修が実施されている。	c b
危機管理策	19 非常時の対応について必要な対策が講じられている。	a a
日常の安全管理	20 日常点検などにより施設の安全確保の対策が講じられている。	b b
	21 修繕が適切に行われている。(指定管理者責任範囲)	b a
	22 備品の管理が適切に行われている。(指定管理者責任範囲)	b b
	23 外部委託した業務の点検等が行われている。	b b

	自己	担当課
その他	24 観光資源の開発および魅力発信事業実施回数が要求水準に達している。	c b
	25 地元産品等の売上が要求水準に達している。	b b

④改善要求点(初年度評価における運営改善を要求した項目に対する評価)

	改善要求点	対応及び評価
ア	観光客のニーズに応じたイベントの企画・運営を重点的に行うことで、誘客の促進に努めて下さい。また、地域と観光客とのふれあいの場を提供する施設運営をめざし、年間利用者数の達成に努めて下さい。	改善計画に記したように、当初予定していなかった「大阪金剛の歴史と製品展」を2020年1月に開催し、関連ワークショップを含め、900人以上の来館者となりました。また、3月に予定していた市の遺跡等をテーマにした「富田林の遺跡展」はコロナの影響で中止になり、年間利用者数未達の一つの原因となりましたが、令和元年度に開催した展示およびワークショップにて多数の方に来館いただいた点は、高く自己評価しています。令和2年度についても、地域と観光客をつなげられるように、地域をはじめ市内の観光情報の収集を行うなど、年間利用者数の目標達成に努めます。
イ	市全体の観光交流施設として、市内に点在する観光拠点と交流、連携を行い利用促進や満足度向上策を計画・実施し、市全体の観光振興に努めて下さい。	美具久留御魂神社や瀧谷不動尊をはじめ、富田林寺内町界隈に飾られた雛人形などをSNSに多数アップすることで、観光拠点との交流および観光客と観光資源の結びつけにつながり、市内の観光振興に寄与できたと自負しています。令和2年度は、面的に市内の観光資源をつなぎ、他の観光拠点と連携してイベント等ができるよう努めます。
ウ	収集した意見については、職員間において情報共有を行い、それらの意見を今後の事業実施に反映し、迅速な利用者のニーズへの対応に努めて下さい。	館内設置、資料請求時などで収集したアンケート結果をデータ化したものを閲覧することで、意見や要望を把握し、運営に活かしています。また、過去に実施したイベントの参加者ニーズを反映する事で、令和2年度に開催を予定している市の文化および歴史遺産のイベント等へとつながったことも評価できると思います。今後は、アンケート結果の分析を職員間でミーティングの機会を持ち、要望の理解をさらに深め、施設運用に活かし、「見たい知りたい富田林のこと」の項目を増やし、さらなる深い意見の把握に努めます。

⑤評価者コメント

指定管理者	評価項目のうち、(7)(13)(14)(15)の4項目がd評価であり、これらはコロナや台風などによる影響によるものだが、(14)の利用料金収入はそれだけが要因ではないので、次年度は目標予算額を目指す。その他の評価項目については、きらめきファクトリーオープン時より継続してきたものが多く、特に問題もなくクリアしていると考え。また、地域の観光資源である、文化、人、歴史などを、深く掘り下げたきらめき主催事業は概ね好評であった。特に、「富田林の古墳展」は、さまざまな年代の多くの方に評価を得た。台風と、特にコロナによるイベント中止がなければ、来館者数は目標を超えていたと考える。
施設所管課	令和元年度における指定管理業務について、新型コロナウイルス感染症による影響を除けば、概ね年度計画通りに実施したと評価しています。おおよそが基準点であるb評価を付与している中で、基本方針や行動規範などの項目でa評価、利用促進・利用者満足度の向上でc評価となりました。それぞれ水準を上回ったあるいは下回った項目について、要因を指定管理者・運営者とともに検討し、運営への反映を目指します。また、次年度は新型コロナウイルス感染症収束後の利用促進策についても検討し、取り組んでいきます。

【参考】

1. 実績値(直近3ヶ年)

	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算
指定管理料	22,943	22,943	22,228	22,228	22,383	21,451
利用料金	304	170	300	298	330	279

2. 要求事項

年間利用者数	
要求水準	30,000 人
目標	30,300 人
実績	26,077 人

⇒③評価項目7と相関

観光資源の開発および魅力発信事業イベント実施回数(年間)	
要求水準	30 回
目標	31 回
実績	30 回

⇒③評価項目24と相関

地元産品等の売上げ向上(対27・28年度平均比10%増)	
要求水準	2,117,367 円
目標	2,250,000 円
実績	2,174,893 円

⇒③評価項目25と相関

●指定管理者業務評価シート(2年目評価)

施設名	富田林市民プール	施設所管課	生涯学習課
指定管理者名	オーエンスグループ共同事業体		
指定期間(年度)	平成30年度 ~ 令和4年度	評価対象年度	令和元年度

①評価の実施方法

・以下の評価項目ごとに、指定管理者より提出される実績報告等を基に担当課が評価を行う。

②評価基準

・a~dの4段階(aが最良)の評価を行い、仕様書や提案(業務計画)の内容を満たす問題のない内容を「b」(基準点)とする。

③評価項目

		自己	担当課
基本方針等	1 管理運営の基本方針に沿った運営がなされている。	a	a
	2 地域の人材、企業の活用等、地域活性化に寄与している。	b	b
	3 地域との交流が図られている。	b	b
行動規範	4 コンプライアンスの体制が十分である。	b	b
	5 施設利用における利用者の平等な利用が確保されている。	a	a
	6 個人情報保護について、十分な対策が取られている。	b	b
利用促進・利用者満足度の向上	7 利用実績(利用者数・利用率等)が要求水準に達している。	a	a
	8 利用促進策・利用者満足度向上策が、実施計画通り実行されている。	b	b
	9 苦情への対応が適切である。	b	b
	10 利用者意見の把握が、積極的に行われている。	a	a
	11 収集した利用者意見を事業に生かすしくみとなっている	a	a
自主事業	12 自主事業の規模が適正である。	a	a
	13 自主事業の実施状況が適切である。	b	b
収支計画	14 利用料金収入が、年度収支計画の予算額を達成している。	a	a
	15 本社経費を除く支出が、年度収支計画の予算額に比して妥当である。	c	b
	16 年度収支計画と比較して本社経費が妥当である。	a	a
人員配置計画	17 人員配置(人数、有資格者)について、提案時に示された水準が守られている。	a	a
人材育成の考え方及び研修計画	18 人材育成方針及び研修計画に沿った研修が実施されている。	b	b
危機管理策	19 非常時の対応について必要な対策が講じられている。	b	b
日常の安全管理	20 日常点検などにより施設の安全確保の対策が講じられている。	b	b
	21 修繕が適切に行われている。(指定管理者責任範囲)	a	a
	22 備品の管理が適切に行われている。(指定管理者責任範囲)	b	b
	23 外部委託した業務の点検等が行われている。	a	a

④改善要求点(初年度評価における運営改善を要求した項目に対する評価)

	改善要求点	対応及び評価
ア	夏季稼働期間外における施設のPRや広報活動、地域団体との繋がりなど、利用促進の観点から現場だけでなく本社機能としてのフォローアップを強化することで市民プールの付加価値を高め、更なる施設の利用促進に努められたい。	施設ホームページや市広報の活用だけではなく、施設のPRとして開催期間やイベント内容等を記載した広報物を市内小学校を中心に配布いたします。
イ		
ウ		

⑤評価者コメント

指定管理者	令和元年度は、当施設がリニューアルオープンし5年目(第2期2年目)となり、市民の皆様にもかなり認知されてきたと感じました。条例施行規則に定める開場日の利用者数は、前年度対比約12%の増となりました。また、自主事業期間を含めた利用状況では同比98%となり、ほぼ前年と同じ人数の方にご利用いただくことができました。近隣町会である桜ヶ丘町会とは連絡を密にし、開場期間中における近隣住民の要望等の把握に努め、開場期間中には町会の行事等の際に施設を駐車場として開放しました。
施設所管課	期間中には、熱中症対策として、塩あめの配布、ミストの設置、暑さ指数計の設置をするなどの対応に取り組み、さらに、繁忙期には実施計画より多くの人員配置を行い、利用料金収入実績が予算額に対して110%を達成した。また、期間外にも、施設の近隣町会である桜ヶ丘町会の行事の際に施設を駐車場として開放し、近隣住民からの草刈りの要望に応えるなど、地域との交流を図ろうとする姿勢が見られ、全体として評価できる結果となった。

[参考]

1. 実績値(直近3ヶ年)

	【千円】					
	平成 29 年度		平成 30 年度		令和 元 年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算
指定管理料	17,282	17,282	16,800	16,800	16,800	16,800
利用料金	1,380	2,439	2,500	2,417	2,500	2,773

2. 要求事項

利用者数 (※自主事業として開場する期間を除く)	
要求水準	18,000人
目標	22,000人
実績	23,173人

➡③評価項目7と関連

●指定管理者業務評価シート(6年目評価)

施設名	富田林市立じないまち交流館	施設所管課	文化財課
指定管理者名	富田林寺内町をまもり・そだてる会		
指定期間(年度)	平成26年度 ~ 令和元年度	評価対象年度	令和元年度

①評価の実施方法

下記の評価項目ごとに、指定管理者より提出される実績報告を基に所管課が評価を行う。

②評価基準

a～dの4段階(aが最良)の評価を行い、仕様書や提案(業務計画)の内容を満たす問題のない内容を「b」(基準点)とする。

③評価項目

		自己	担当課
基本方針	1 管理運営の基本方針の周知が適切になされている。	a	a
	2 管理運営において環境への配慮がなされている。	b	b
	3 施設利用における公平性が確保されている。	a	a
	4 地域住民・各種関係団体等との意見交換や連絡調整が適切に行われている。	a	a
コンプライアンスの取組み	5 業務実施における法令遵守のための体制が整備されている。	a	a
	6 個人情報保護に関する体制が整備されている。	a	a
利用者数・利用率向上策	7 利用者数向上策について、提案通りに実行されている。	c	c
	8 利用促進に係る広報・PR活動を積極的に行っている。	b	b
利用者サービス向上策	9 利用者サービス向上策について、提案通りに実行されている。	b	b
	10 利用者意見・要望が事業等に適切に反映されている。	a	a
	11 苦情処理やトラブルへの対応について、市との連携、市への報告が適切に行われている。	a	a
自主事業	12 自主事業の実施により、施設が有効に活用されている。	c	c
収支計画	13 収支予算書と比較して、収支状況が妥当である。《収入》		
	14 収支予算書と比較して、収支状況が妥当である。《支出》	a	a
人員配置計画	15 提案に基づき、効率性と安全性を両立した人員配置・勤務体制となっている。	b	b
人材育成についての考え方及び研修計画	16 研修計画に基づき、人権啓発のための研修が実施されている。	b	b
	17 研修計画に基づき、人材育成のための研修が実施されている。	a	a
危機管理策	18 緊急時の体制や対応策について必要な対策を講じている。	a	a
日常の安全管理	19 事業計画書等に従い、防犯・防災・衛生管理業務を適切に行っている。	b	b
	20 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	b	b
	21 仕様書等に従い、清掃業務が行われている。	b	b

		自己	担当課
その他	22 備品台帳に記載された備品を適切に管理している。	b	b
	23 外部への業務委託が適正に行われている。	a	a

④改善要求点(5年目評価における運営改善を要求した項目に対する評価)

	改善要求点	対応及び評価
ア		
イ		
ウ		

⑤評価者(所管課)コメント

事業計画を概ね充足した内容の施設運営が実施されている。
 今年度は新型コロナウイルスによるイベントの中止があり、利用数が目標に満たなかったが、実施できたイベントや施設利用率については目標を達成できている。また、省エネ対策や経年劣化による施設の老朽個所の修繕を指定管理者自ら行うなど、適正な施設管理、安定的なサービス提供を維持しながらも、多方面において経費削減に努め、収益をもたらす結果となったことは高く評価できる。

【千円】

【参考】	平成 29 年度		平成 30 年度		平成 元 年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算
指定管理料	4,745	4,745	4,704	4,704	5,570	5,570
利用料金						

【人】

	目標	実績	目標	実績	目標	実績
利用者数	33,350	28,648	32,200	29,139	30,000	23,336

【%】

	目標	実績	目標	実績	目標	実績
利用率	13.4	11.1	12.5	12.2	11.5	12.7